

見附市議会議員補欠選挙公報

令和3年12月12日執行

見附市選挙管理委員会

星野ゆうやに5つの共感

1. 子育てのしやすさ向上で共感！
不足している産婦人科や小児科、親子で遊べる場所など必要な施設・環境を整え、もつと子育てのしやすいまちへ。
2. 魅力の再発見、産業の活性化で共感！
農業、製造業、小売業や飲食店など、すでに魅力的で素晴らしい会社・モノなど既存の魅力を再発見・再発信し、共に盛り上げるまちをつくりまします。
3. アフターコロナを見据えた地方創生で共感！
コロナ収束後も若者が充実して暮らせるまちをつくりまします。
4. 共感による若者の当事者意識の確立！
「共感」という理念のもと、社会の問題に対して当事者意識をもって向き合うことのできる若者を増やします。
5. みなさまの声を
見附市に反映させることで共感！
市民のみなさまの声を柔軟に取り入れ、見附市に響きます。派閥や会派にとらわれず、自らの主張を貫き通します。

今こそ、未来の分岐点。



ほしの
星野ゆうや
28歳

Profile プロフィール
(生年月日) 平成5年11月10日
(来歴)
見附小学校卒、見附中学校卒、長岡大手高校卒
海上自衛隊 艦隊勤務、株式会社 星野工務店勤務



選ばれるまちへ。

- | | | |
|----|------------------------|---|
| 01 | 選ばれる「まちなか(商店街)」があるまちへ。 | プロフィール
51歳
見附市南本町(市谷)に生を受ける
名木野小(野球部)・見附南中(野球部)・長岡大手高校(ハンドボール部北信越大会出場)
高校卒業後東京へ 都内食品会社勤務
帰省後 見附市内織維会社勤務(18年)
2015年 一般社団法人新潟まちづくりカンパニー設立以後、見附市や商店街等と連携を取りながらまちの活性化を進める。

名木野小PTA会長(2007年)
見附南中PTA会長(2011年)
一般社団法人新潟まちづくりカンパニー理事長(2015年～)
チャレンジショップ「フリースタイルショップ パイン」を新町商店街にオープン。
趣味: せんべろ、高校野球観戦 |
| 02 | 選ばれる「商品」があるまちへ。 | |
| 03 | 選ばれる「子育て支援」があるまちへ。 | |
| 04 | 選ばれる「災害対策」があるまちへ。 | |
| 05 | 選ばれる「スポーツ支援」があるまちへ。 | |



松本ただあき
1970年11月24日生まれ

私の思い
私は、6年前に大病し、家庭の事情もあり、市議会議員を2期8年の任期満了をもって平成30年に引退しました。その後、体調も完全回復し、もう一度大好きなふるさと見附で子どもたちから愛されたいという思い、このたび立候補を決意しました。市民の皆様とともに、常に市民目線で発言、行動を行ってまいります。初心にかえり、市民の皆様のお役に立てるよう、精一杯頑張ります。

高齢者の方が安心安全に暮らせるまちづくり
安心安全に暮らせるまちづくり
コミュニケーション、
デマンド型乗合タクシー等、
公共交通のさらなる充実

子育て支援の拡充
「人生をたくましく生きぬく力」を
育む教育の実現

地域産業の活性化と雇用の創出
健全で信頼される市議会の実現

災害に強いまちづくり
健全政策のさらなる進化

(略歴)
昭和52年6月30日生(44歳)
祖父は見附中、今町中の元教師
父は元高校教師
見附市立今町中学校卒業
見附市立今町中学校卒業
県立長岡高等学校卒業
法政大学法学部卒業
エース学園塾長
見附市市議会議員2期(8年)
市議会産業厚生委員長
新潟県後期高齢者医療広域連合
議会議員等歴任



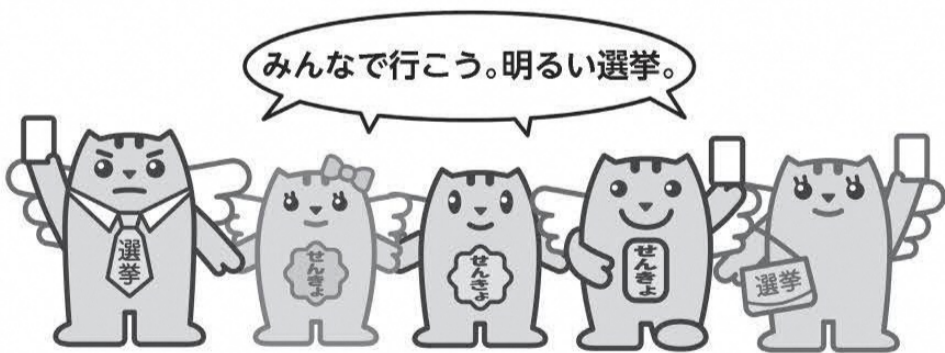
木原大輔
44歳

「自由」には「責任」が「権利」には「義務」が付随する。という当たり前のことを戦後日本は軽んじてきた。真の民主主義を取り戻すため「自助」「共助」「公助」「互助」＝「お互い様」を広め、新渡戸稲造氏の「武士道」＝「至誠惻怛」をモットーに地元葛巻地区を拠点に、暮らしを豊かにしていくため見高一期生として3度目の挑戦に最善を尽くします。



坂井敏男

葛巻集会所防災管理者兼4町内の自治防災本部長
葛巻鶴寿会(老人会)副会長を受け平成28年4月1日からある組織の生活支援サポーターで活動しています。



投票日は12月12日(日)です